

予算決算委員長報告

令和5年12月15日

さる12月15日に開議されました本会議において、予算決算委員会に付託された。

「議第29号 令和5年度安来市一般会計補正予算（第9号）」について、12月15日に「全体会」を開催し審査を行いましたので、審査経過の主な部分と結果を報告いたします。

「議第29号」について、執行部より歳入歳出の補足説明を受け審査を行いました。

「7款 商工費」の「公共交通事業者燃料費高騰対策支援事業」について、委員より、「この事業は、燃料費の差額に事業者が保有する車の台数をかけて補助金を支出するという理解でよいか」との質問に対し、執行部からは、「県が毎月燃料の価格等を確認して、燃料費ごとの差額を積み上げていく。その1年間分の差額の2分の1に台数をかけて補助金を支出するものである」との答弁でした。

続いて「10款 教育費」の「学校給食応援事業」について、委員より、「給食食材の価格は、来年度以降も高騰が続くと思われる。保護者負担の軽減として、財源である今回の交付金がなくても、今後この事業を行う考えはあるか」との質問に対し、執行部からは、「今後の社会情勢等を考慮し、他市の状況等も注視をしながら慎重に判断することになるが、令和4年度に給食費を値上げしていることもあり、今後も保護者負担の軽減を図りたいと考えている。」との答弁

でした。

採決においては、「議第29号」は、全会一致によりは執行部提出原案の通り可決すべきものと決しました。

以上、予算決算委員長報告といたします。